

静岡市における高齢者の就労促進を行うに当たっては、多様な関係機関がそれぞれ就職支援等に取り組んでいる現状を踏まえ、前提として、まずは「関係者の一体的な連携の仕組み・基盤づくり」を検討

その上で、具体的な対応については、高齢者就労促進に向けた主要な課題であるマッチング部分について、

①多様な就労ニーズをもつ高齢者が、就労に関する情報把握・相談を行う際の利便性、わかりやすさ

②市内の就労マッチング支援の横串を通した一体的な連携

の観点から、就労に関する高齢者ニーズとそれを叶える場とのマッチングが機能的・効果的に行われるような仕組み・基盤づくりが必要

支援内容としては、

・ 職業紹介機関や就職面接会等を通じた職業紹介マッチング

に加え、

・ スキルや知識を必要とする高齢者向けの職業訓練等の再就職支援

・ 起業支援

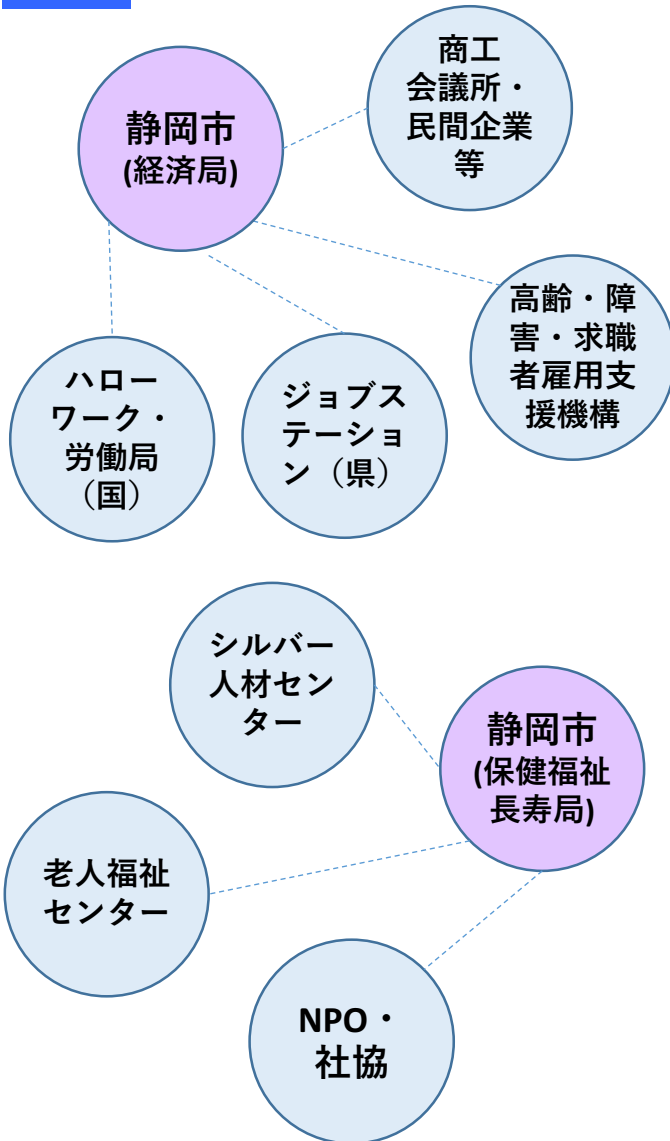
なども含むニーズのマッチングを実施することが必要

⇒マッチングのためのプラットフォームの構築を検討

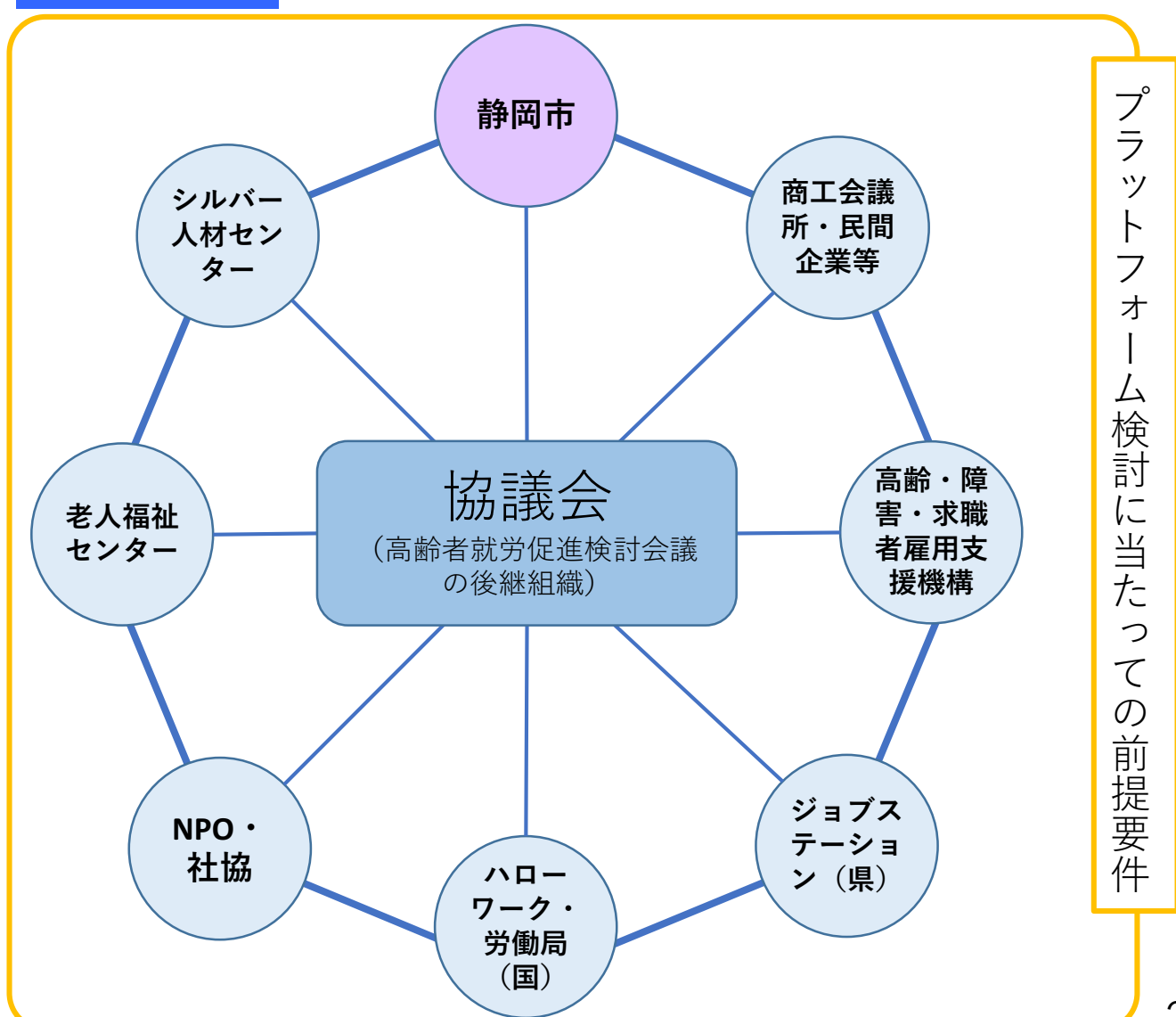
高齢者就労促進に向けた関係者の一体的な連携の仕組み・スキーム（イメージ）

現行は、関係機関それぞれ独自に取組を進めているが、今後は、関係者から成る協議会が中心となり、各関係機関同士つなぎや棲み分けを行いつつ一体的に対応を進めていく仕組みを検討。

現行

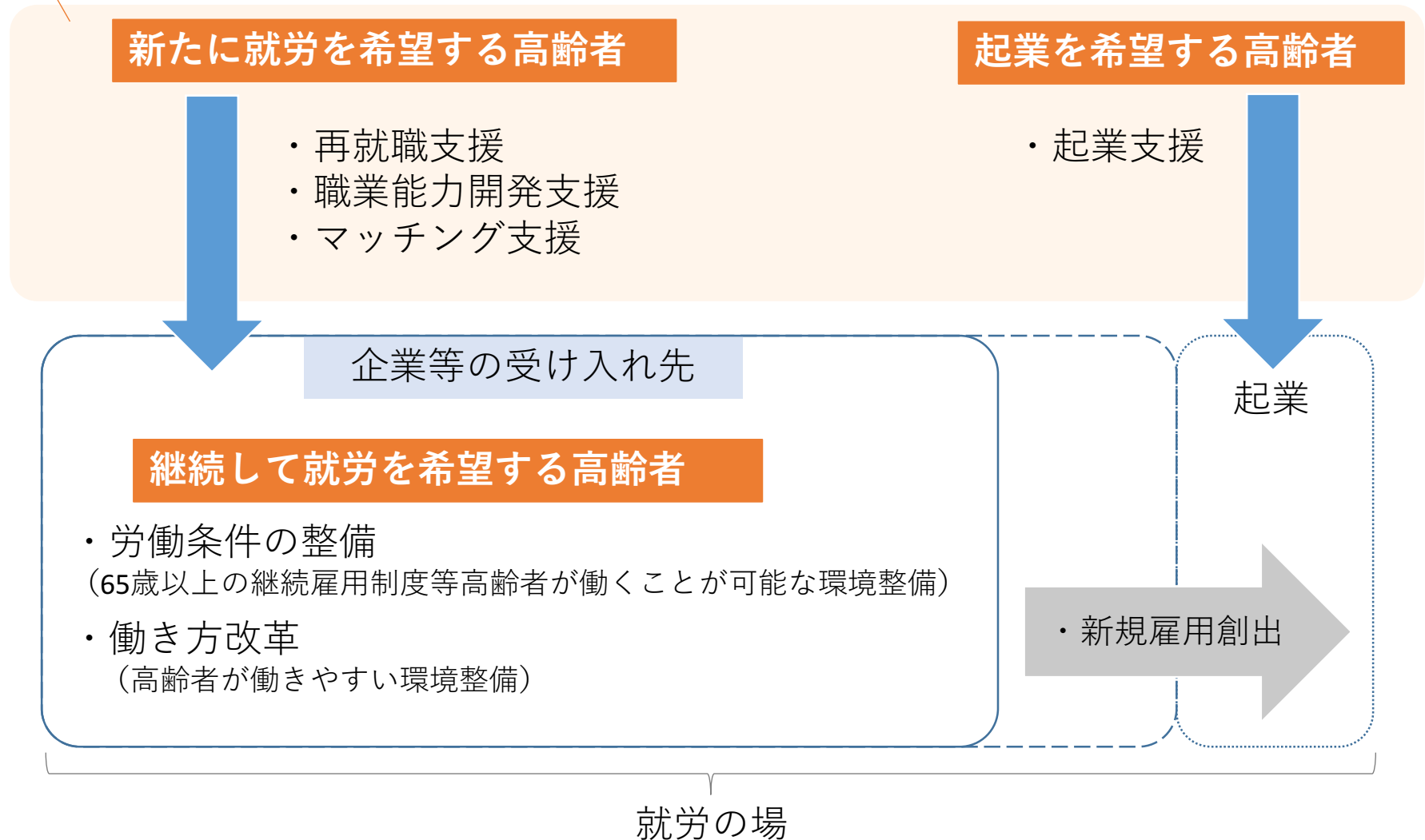


将来イメージ



(議論の前提) 働くことを希望する高齢者における対応方針 (案)

今回の議論の対象



※働くことを希望する者のみならず、広く定年後を見据えた生活支援やキャリア形成支援を進めることも必要

(議論の前提) 静岡市内の多様なマッチングの場 (主なもの)

	ハローワーク	ジョブステーション中部	シルバー人材センター	社会福祉人材センター	(参考) マッチングイベント
高齢者 (求職者) 側の特徴	雇用契約を希望する者 (生計ややりがい等目的は様々) ※全年齢対象	雇用契約を希望する者が中心 (生計ややりがい等目的は様々) ※全年齢対象	生きがい就労かつ比較的負担の少ない業務を求める者 ※概ね60歳以上対象	介護・福祉分野での就労を希望する者 ※全年齢対象	(テーマに沿った各分野での就労を希望する者)
受入れ (求人) 側の特徴	全業種・規模 (求人が無料のため中小企業が利用しやすい傾向) 労働条件も多様	※ハローワーク情報を活用するため、ハローワークと同様	臨・短・軽の業務 (除草、清掃等) シルバー独自で実施する農園就労もあり	介護・福祉事業者 専門職から補助業務を行う者まで多様	(テーマに沿った業種・職種・働き方等)
マッチング手法	高齢者専用の生涯現役支援窓口を設置 ジョブステーション中部内にコーナーを設置 対面での職業相談・紹介、企業面接調整	シニア等人材バンクの登録受付、対面での職業相談 ※ハローワークコーナーで職業紹介を実施	説明会后、会員登録 随時連絡、紹介 ※センターが業務を請け負い、会員がそれに従事する形態 (雇用契約なし)	対面での職業相談・紹介 マッチングイベントの企画・実施	ブース形式による合同面接会が主
実施主体・法人形態	国 (静岡労働局)	静岡県 (委託先: (株) 東海道シグマ)	公益社団法人 (静岡市による運営支援)	社会福祉法人静岡県社会福祉協議会	各行政機関・民間就職支援機関等
所在地	駿河区西島 清水区松原町 葵区追手町 (分室)	駿河区南町	清水区浜田町 葵区新通二丁目 清水区蒲原新田二丁目	葵区駿府町	(市内イベント会場)

※上記は他の機関等との違いを表すため、相対的な特徴として記載

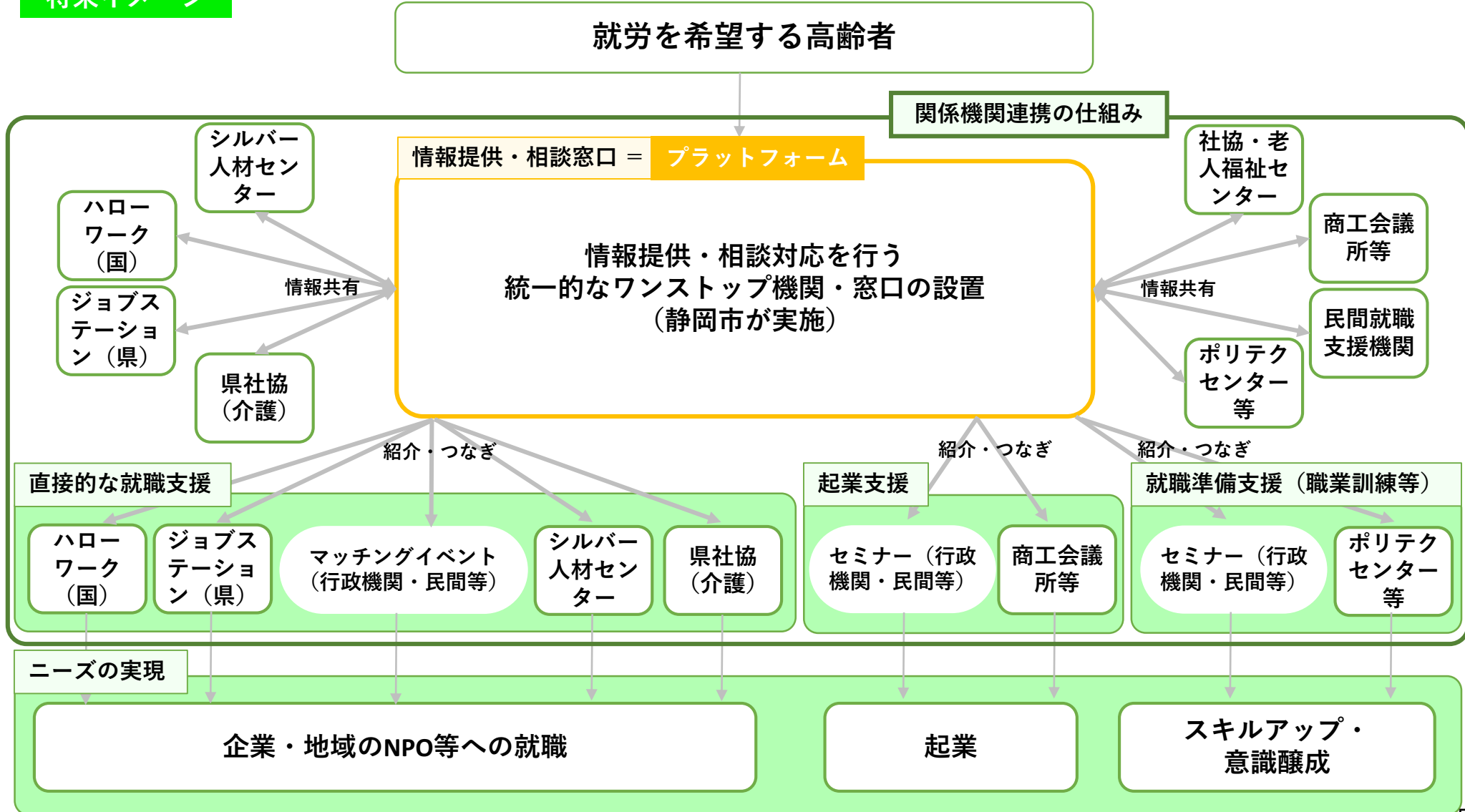
※その他、マッチングの場として、(公財)産業雇用安定センターの高年齢退職予定者キャリア人材バンク事業 (65歳までの退職予定者を対象に66歳以降の就労を支援)、ナースバンク、家政婦紹介所などあり

※マッチングの場を介さない縁故採用や求人誌による直接採用などのルートもあり

就労に関する高齢者ニーズのマッチングの仕組み（案1）

就労に関する高齢者ニーズに広く応えるため、統一的なワンストップ機関・窓口を設置し、直接的な就職支援だけでなく、起業支援や就職準備支援等を行いニーズの実現を図る仕組みを検討。

将来イメージ



就労に関する高齢者ニーズのマッチングの仕組み（案2）

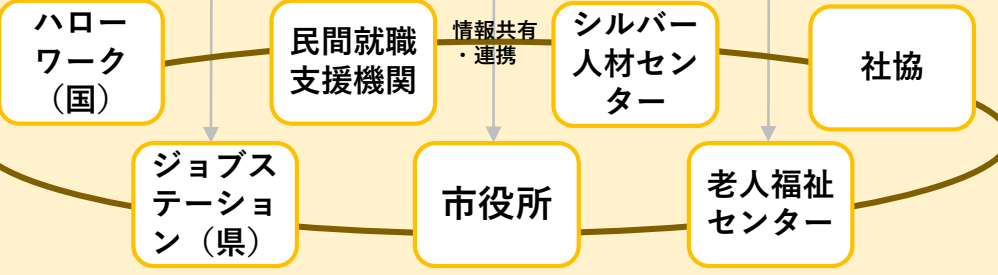
就労に関する高齢者ニーズに広く応えるため、情報共有・連携により各機関がワンストップ窓口機能を果たすことを通じて、直接的な就職支援だけでなく、起業支援や就職準備支援等を行いニーズの実現を図る仕組みを検討。

将来イメージ

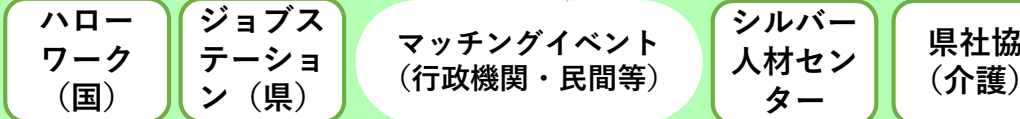
就労を希望する高齢者

関係機関連携の仕組み

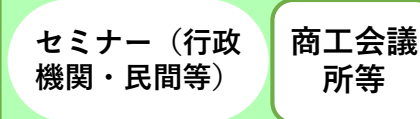
情報提供・相談窓口（各機関によるワンストップ窓口機能） = **プラットフォーム**



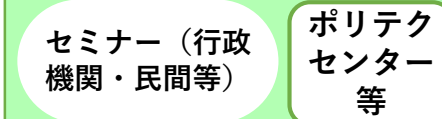
直接的な就職支援



起業支援



就職準備支援（職業訓練等）



ニーズの実現

企業・地域のNPO等への就職

起業

スキルアップ・意識醸成

新たなプラットフォームの特長・課題の整理

	案1（ワンストップ機関・窓口の設置）	案2（ワンストップ機能の連携体制構築）
実施主体	静岡市が関係機関と連携して実施（協議会で調整）	各就職支援機関、高齢者支援機関（協議会が下支え）
静岡市の役割	直接的な情報提供・相談支援（・マッチング）の実施	各関係機関の円滑な連携・協力に向けたサポート（協議会も活用）
特長	<ul style="list-style-type: none"> ●高齢者から見てワンストップで利用しやすい ＝「情報の集約化」 ●高齢者・求人企業双方の潜在ニーズに対応できる可能性 ●静岡市全体で高齢者就労促進に取り組む象徴となる（分野横断的な取組も可能） ●直接マッチングの実施や、情報集約のシステム構築も可能 	<ul style="list-style-type: none"> ●高齢者がアクセスしやすい（どの機関に行っても求める情報が得られる）＝「情報の共有化」 ●各関係機関が他の機関の取組情報等を把握し、連携が促進。特に、福祉側・経済側機関相互の共有が進む可能性 ●各関係機関が高齢者就労促進に主体的に関与 ●現行の各関係機関の取組を活かす仕組みとなり、役割の重複が少ない
検討にあたっての課題	<ul style="list-style-type: none"> ●静岡市が直接実施することが適当か ●現在の各関係機関等との位置づけの整理 ●ランニングコストも考えた持続可能性 ●ワンストップ機関・窓口への配置人材の要件設定や、利用されるための広報・周知が重要 	<ul style="list-style-type: none"> ●情報共有・連携の仕組みが十分機能するか ●各関係機関で、適切な紹介・つながりができる人材確保が必要 ●各関係機関の主体性によるところが大きく、全体の底上げにつながる工夫が必要